

日本医業経営コンサルタント協会第 208 回東京都支部理事会議事録

日 時 令和 2 年 11 月 9 日 (月) 18 時から 19 時 15 分
会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールーム B
出席者 支 部 長 眞鍋一
副支部長 薄井照人 柳雅夫
理 事 今村颯 佐藤由巳子 谷進二 道下洋夫 横田克彦
吉崎隆 脇千香子
監 事 白木秀典 竹本君江 (順不同・敬称略) 12 名
欠席者 理 事 (順不同・敬称略) 0 名
監 事

理事会の開催にあたり、柳副支部長（支部総務委員長）より、理事会の運営について総務委員会で補佐することから、書記として江口万里氏（支部総務委員）を出席させたい旨の説明があり、異議なく承認された。

議題

審議事項

1. 第 15 回東京都病院学会の広告掲載について（審議事項 資料 1）
眞鍋支部長より、第 15 回東京都病院学会における広告掲載について、例年通り、A4 サイズ 1 ページ、広告料金 5 万円で広告を掲載したい旨の説明があり、異議なく承認された。また、これに加え、医師会とも連携を深めていくことについて議論を進めたい旨の申し出があった。
2. 本部常任委員会委員による地区協議会への資料提出について（要請）
眞鍋支部長より、地区協議会における本部常任委員からの報告事項等について、予め文書による提出を要請したい旨の申し出があり、これにより事前の情報共有、伝達の徹底、会議時間の短縮化等が期待されることが説明され、異議なく承認された。
3. 支部各委員会の報告資料提出について（審議事項 資料 2）
眞鍋支部長より、委員会開催スケジュールおよび、理事会開催スケジュールについて説明があり、次の点について確認した後、異議なく承認された。各委員会は委員会開催後に議事録および、要約版を作成することとするが、内容は同一でも構わない。ただし、要約版の様式は統一したものとする。議事録の体裁は和暦で統一すること。理事会においては会議後 7 日以内に総務委員会で議事録を作成し、理事に回覧すること。理事は修正事項等があれば議事録配布から 3 日以内に支部事務局に連絡すること。ホームページでの理事会議事録公開範囲について、委員会議事録を添付する場合は要約版とすること。また、東京都支部組織図について説明があり、加えて、これを東京都支部ホームページに掲載したい旨の申し出があり、承認された。なお、ホームページ掲載にあたっては、支部広報委員会にて適した体裁に変更することとなった。

4. 支部ホームページの内容検討について（支部広報委員会資料）

谷支部広報委員長より発言があり、ホームページに関して、広報充実のため月次更新を複数回（週1回程度）とするが、このためには現契約内容の見直しが必要である。新しい契約内容の見積もりについては、先方業者から頻回更新による運用状況を2-3ヵ月間確認した上で見積もりを提出したいとの提案があった。については、令和3年1月から頻回更新を開始し、当該見積もり金額をもって入札も視野に契約の見直しを進めたいと説明があり、異議なく承認された。

5. その他 なし

報告事項

1. 勤改センターアドバイザーによるOJTに伴う単位時間認定について（報告事項 資料1）

眞鍋支部長より、勤改センターアドバイザーによるOJTに伴う単位時間認定について、本部教育研修員会に検討を依頼し、審議の結果、単位時間認定できないとの回答があった旨報告された。

2. 支部活動補助金の交付申請について（報告事項 資料2, 3）

眞鍋支部長より、11月の継続研修開催に際し、一般参加を無料としていることやコロナ禍に対応する広さの会場を確保するために赤字が見込まれたことから支部活動費補助の交付申請を行い支給されることが決まった旨報告された。協会の広報のためにも一般参加者は無料としていたが、研修実施に係る赤字削減のために、今後は資料代を徴収することとしたい旨意見が述べられた。

3. 継続研修の報告

眞鍋支部長より11月5日、6日AP市ヶ谷にて支部継続研修を開催したことに加え、以下が報告された。

- ・当該研修は履修認定されており、履修認定時間は各日5時間、2日間計10時間となる。
- ・一般参加者の参加費は無料としたが資料代徴収について今後検討が必要である。
- ・今後の研修実施にあたって、支部継続研修として履修認定を得るためには本部教育研修委員会開催月に考慮し、研修開催2ヵ月前までに申請が必要であることを留意すること。

4. 予算執行に伴う本部への書類提出について

眞鍋支部長より、来年度支部事業計画案・予算案について、本部への提出期限が令和3年1月22日（金）であり、同1月18日（月）の支部理事会での承認を経て提出する予定であることが報告された。なお、来年度予算に係る計画がある場合は11月20日（金）までに支部事務局に提案することを確認した。

5. 支部役員会等へのオンライン会議参加の日当の件について

眞鍋支部長より、オンライン会議参加の日当等は、協会本部に照らし、日当は半額、交通費は支給しないことを確認した。

6. 令和3年度支部・地区協議会の事業計画書予算案の立案について（資料4）

眞鍋支部長より令和3年度支部・地区協議会の事業計画書予算案について、すでに決定している基本方針に則り立案し、原則、例年に準じたものとなる旨報告があった。なお、東京都支部会員数を千名とすることを目標とし、各委員会の活発な活動による

広報や研修等の充実について配慮することが付け加えられた。

7. 支部関係書類処分について

眞鍋支部長より、毎年度、支部関係書類の処分を行っているが今年度についてはコロナ禍による延期のため令和2年10月6日の実施となった旨報告があった。対象は平成27年度分までの資料で、京王運輸株式会社にて52,050円で溶解処分を行った。

8. 令和2年度下期支部経費補助および支部会費分の支払いについて(報告事項 資料5)

眞鍋支部長より、協会本部からの令和2年度下期経費補助および支部会費分の支払いの内訳について協会本部発行の資料をもとに報告があった。当該補助等があるものの、事務局業務を担う職員経費は事務局を置く支部長の事務所職員による兼務のため実態として持ち出しとなっている。将来の支部長交代を踏まえると、事務経費確保に加え、支部長の事務所で事務担当者を手配するのではなく、支部として専属の事務担当者を雇うことについて事務対応向上の面からも検討が必要であると考えている。福岡県支部では支部で事務担当者を雇っているとのこと。なお、11月5日、6日に行われた支部継続研修において事務および受付業務を担った江口万里氏に日当および交通費を支払うことが付け加えられた。

9. 支部各種委員会報告(追加資料)

眞鍋支部長より、支部各種委員会報告に関し、別添の各種委員会議事録を各自において確認することが申し伝えられた。続いて、谷支部広報委員長よりホームページのコンテンツ案について検討中の事項を含め説明があり、要望事項があれば11月19日(木)までに連絡するようにとの要請があった。眞鍋支部長より、研究会に関する掲載については支部教育研修委員会とも協議の上でコンテンツを検討して欲しい旨要望があった。

10. 協会本部に係る報告について

①地区協議会代表連絡会・委員会(報告事項 資料6)

眞鍋支部長より、医業経営コンサルタント1次試験会場について、受験者10名以下の会場は次回から廃止とする基準に基づき、中国四国地区の広島、高松会場は岡山会場に集約されることとなった旨報告された。なお、受験者数が少ない会場の存続について経費的な問題があるが、各地区に1会場は確保する方策がないか議論があったことが付け加えられた。

②拡大業務執行会議(報告事項 資料7)

眞鍋支部長より、新名簿作成委員会が令和2年度末までの任期で設置され、本部総務委員会の原子修司氏他が業務執行会議にて委員として選出された旨の報告があった。主な検討事項は会員事業連携ネットワークと医業経営コンサルタントナビの統合に関する検討である。

③臨時総会(役員を選任に関する件)

眞鍋支部長より、協会本部臨時総会にて理事として橋本省氏、監事として塩田龍海氏が選任されたことが報告された。

④定例理事会(報告事項 資料8)

- ・眞鍋支部長より、東京都支部会員数が807名である旨報告があり、支部会員1千名を目標に会員増への協力要請があった。

- ・眞鍋支部長より、会員休止者、未納者および退会者について報告があり、危機感とともに、防止策の一つとして医業経営コンサルタントとして収入が得られる仕組みづくりの必要性について述べられた。
- ・眞鍋支部長より、令和3年度末の任期で診療所専門分科会が設置され、委員として東京都支部の三浦康弘氏が業務執行会議で選出された旨報告された。「クリニックの診療科別基礎知識」の改訂が主な目的である。
- ・眞鍋支部長より、協会への寄付金について目標額未達のため協力依頼がなされた。

その他

その他の意見として以下が各理事から述べられた。

- ・研修参加者増員による収益増強について検討が必要。
- ・研修についてはコンテンツの拡充が必要であり、研究会の内容を研修に展開することも考えられる。
- ・WEB研修の実施について、品質確保の要望があり、本部への支援要請を含め検討したが、金銭面で断念した。
- ・WEB研修については収録、配信方法等を含め引き続き検討の余地がある。
- ・東京都支部の魅力および収益力向上のためにも研修の充実が必要であり、各理事および各委員会による一丸としての協力が不可欠である。

監事による意見

白木監事より次の意見が述べられた。

- ・事前資料配布やスライド活用によりスムーズに理事会運営がなされたと思う。
- ・次回、zoomでの出席を予定しており、同様にスムーズに運営されることを望む。

竹本監事より次の意見が述べられた。

- ・和暦統一について、委員会議事録で統一できていない箇所があり徹底が必要。
- ・事前資料配布は良い取り組みだと思う。

以上

議事録署名人	議事録署名人
11月19日	11月19日
	